中学校社会科１学年単元シラバス　第１章「地球のすがた」

1　学習到達目標

(1)地球の表面の様子を、地球儀や世界地図を活用して大まかにとらえられるようにします。
(2)地球上の位置の表し方や位置関係をとらえ表現することができるようにします。

2　評　価

関心＝関心・意欲・態度　　思考 ＝思考・判断　　技能＝技能・表現　　知識＝知識・理解

3　自己評価

A（よく努力した）
B（自分なりに努力した）
C（努力が足りなかった）
は，評価のポイントに対する自己評価です。学習活動を振り返って，今後の学習に役立てましょう。

4　学習計画

学習課題	学習活動・内容	評価のポイント	自己評価	発展学習	補充学習
1　地球儀と地図のちがいは何だろう？	①　陸が多く見える向きからみた地球、また、海が多く見える向きから見た地球の表面を円の中に記入する。	関心 地球儀を様々な角度から観察しようとしている。**(観察)**	A　B　C	世界の略地図を書いて、六大陸・三大洋を記入してみよう。	教 p7 ④を写して覚えよう
	②　大陸と海洋の名前と位置を書く。	技能 六大陸と三大洋の位置関係を大まかに捉え表現することができる。（**ワークシートの分析）**	A　B　C		
2　地球にも番地があるってほんと？	①　地球上の位置を緯度と経度を使って表現する。	技能 地球上の位置を緯度と経度を使って示すことができる。**（ワークシートの分析）**	A　B　C	教 P9 ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ 2,3	自分の席をABC と１２３で表そう
	②　さくいんを使って地名を見つける。	技能 地図帳を適切に活用することができる。**（観察）**	A　B　C		

3　サンタクロースの Tシャツ、短パンってなんか変？	①　緯度の変化に伴って太陽高度が変化し、北半球と南半球の季節が逆になることを確認する。 ②　懐中電灯で地球儀に光をあてながらまわし緯度の変化による、太陽の当たり具合を観察する。	思考 北半球と南半球の季節が逆になることがわかる。**（観察）** 思考 極近くでは、太陽が昇らない時期や沈まない時期があることがわかる**（観察）**	A　B　C A　B　C	教 P11 ｽﾃｯﾌﾟｱｯﾌﾟ 2	北半球と南半球では、季節が逆になることを押さえよう。
4　海外旅行中、自宅に国際電話をかけたら真夜中だった？！	①　東京とロンドンの時差を求める。 ②本初子午線と日付変更線の現状が決まった背景を取り上げる。	思考 東京とロンドンの時差を求めることができる。**(観察)** 関心 本初子午線や日付変更線が決まった背景に関心を持つことができる。**（観察）**	A　B　C A　B　C	成田空港を５月１日午前９時に出発した航空機が、ロンドンの空港に現地時間５月１日午後６時に到着した。飛行時間は何時間か？	地球は、24 時間で 1 回転 1 時間に経度 15 °の時差 日本の標準時子午線は東経１３５度
5　グリーンランドって、南アメリカ大陸より大きな島だね。	①　グリーンランドの大きさを地球儀と教室の世界地図で比較する。 ②　距離と方位が正しい地図と地球儀を比較する。	知識 地球儀の長短、様々な形の世界地図の長短を理解する。 **（班活動の観察）** 思考 様々な世界地図の適切な活用方法がわかる。**（ワークシートの分析）**	A　B　C A　B　C	日本から真東に進むとどこの大陸に到着する？ 航空図や航海図って何？	様々な地図の利用目的を書き出してみよう。

反省・感想・質問・新たな課題など